

JFE システムズ 株式会社

2016年度 決算説明会

2017年4月26日

目次

01

2016年度決算概要

P4

02

2017年度業績見通し

P9

03

中期経営計画 進捗状況

P14

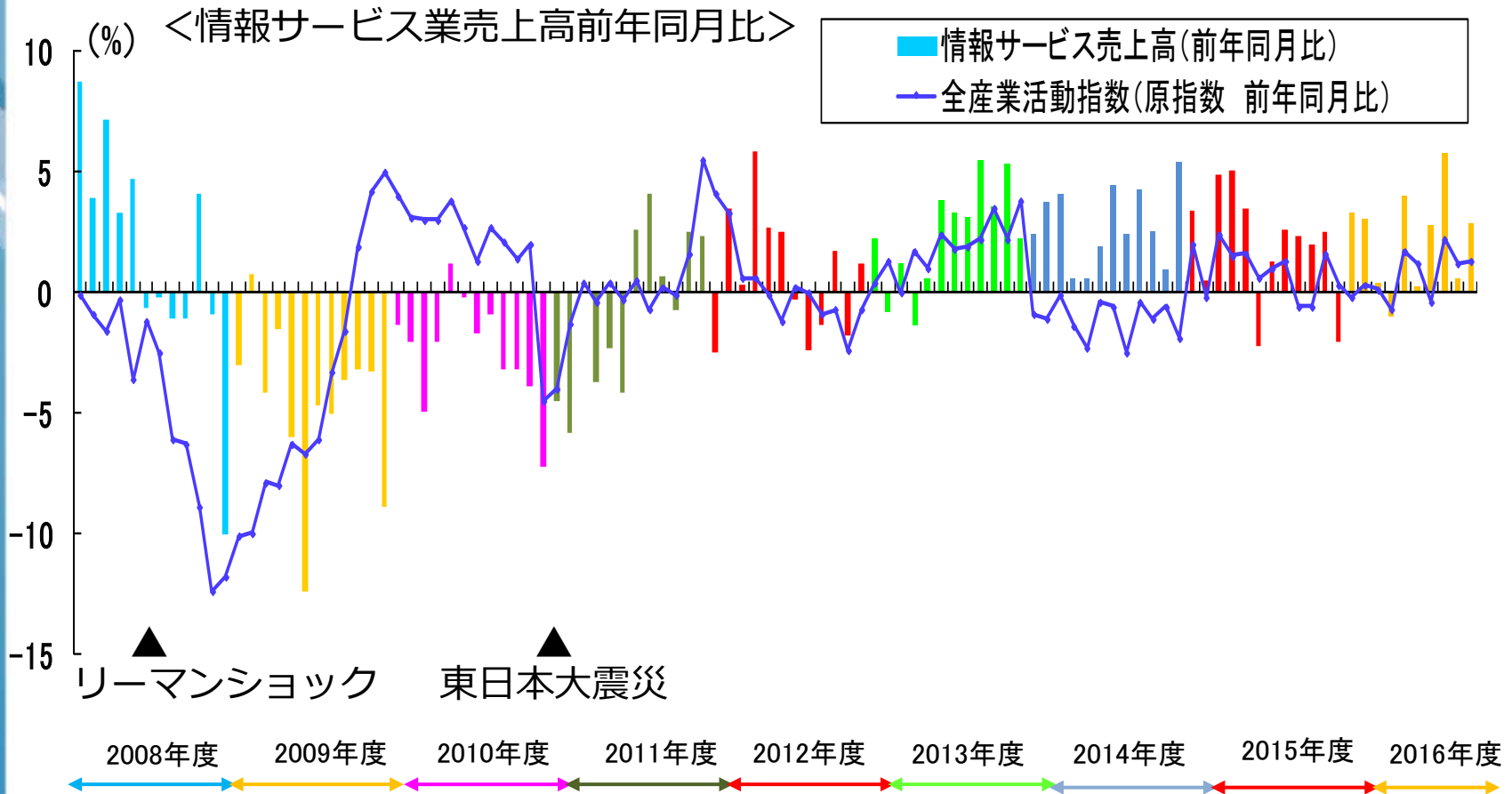
04

トピックス

P23

◆ITサービス市場は、引き続き堅調に推移したものの、金融や公共の大規模プロジェクト終息に伴い、成長の鈍化も推測される。

(参考) IDC JAPAN予測(2017年2月) :2016~2021年ITサービス市場年間平均成長率1.1%



(出所：経済産業省特快`動態統計、全産業活動指数)

Copyright(c) 2017. JFE Systems, Inc. All rights reserved.

01

2016年度決算概要

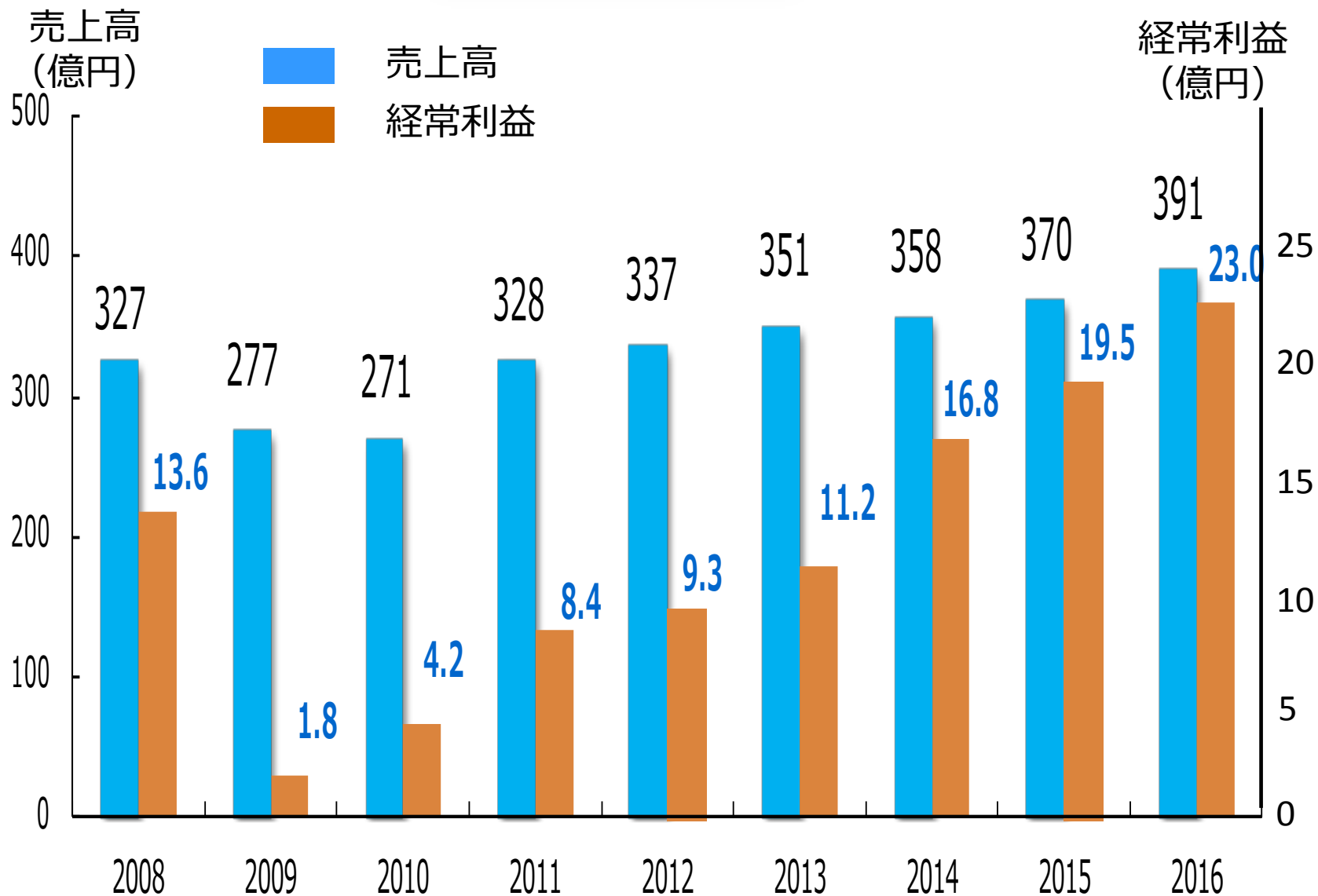
2016年度業績（連結：前期比）

- ◆売上高、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益とも過去最高額を更新。（6期連続増収増益）
- ◆特別損失計上（土地・建物の減損損失）により、当期純利益は経常利益の増加率を下回る。

単位：百万円

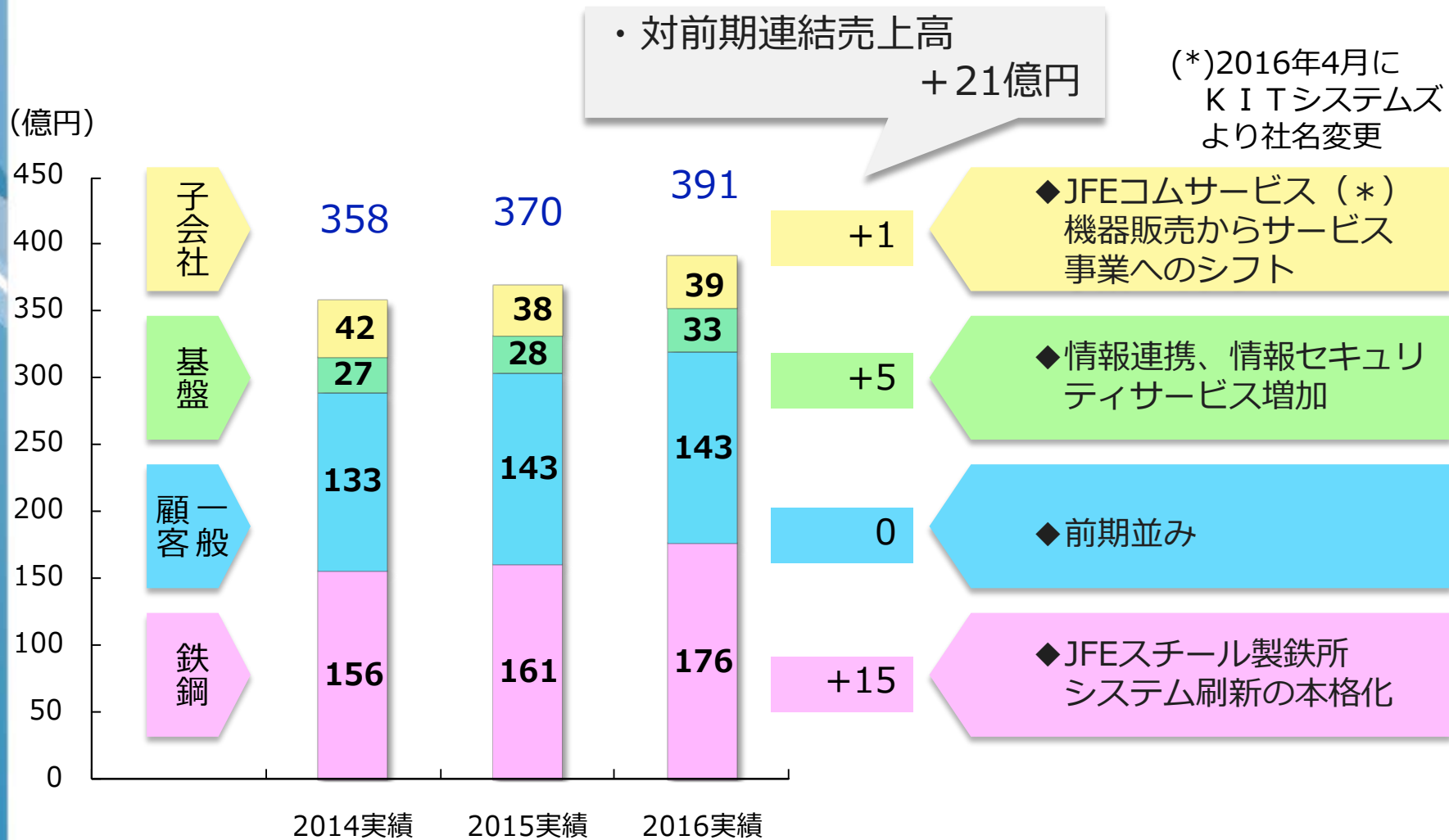
	2015年度 実績	2016年度 実績	増減	
			金額	率
売上高	37,030	39,092	+ 2,062	+5.6%
営業利益	1,957	2,289	+332	+17.0%
経常利益	1,953	2,297	+344	+17.6%
(経常利益率)	5.3%	5.9%	+0.6ポイント	
親会社株主に帰属 する当期純利益	1,134	1,265	+131	+11.6%

業績推移（連結）

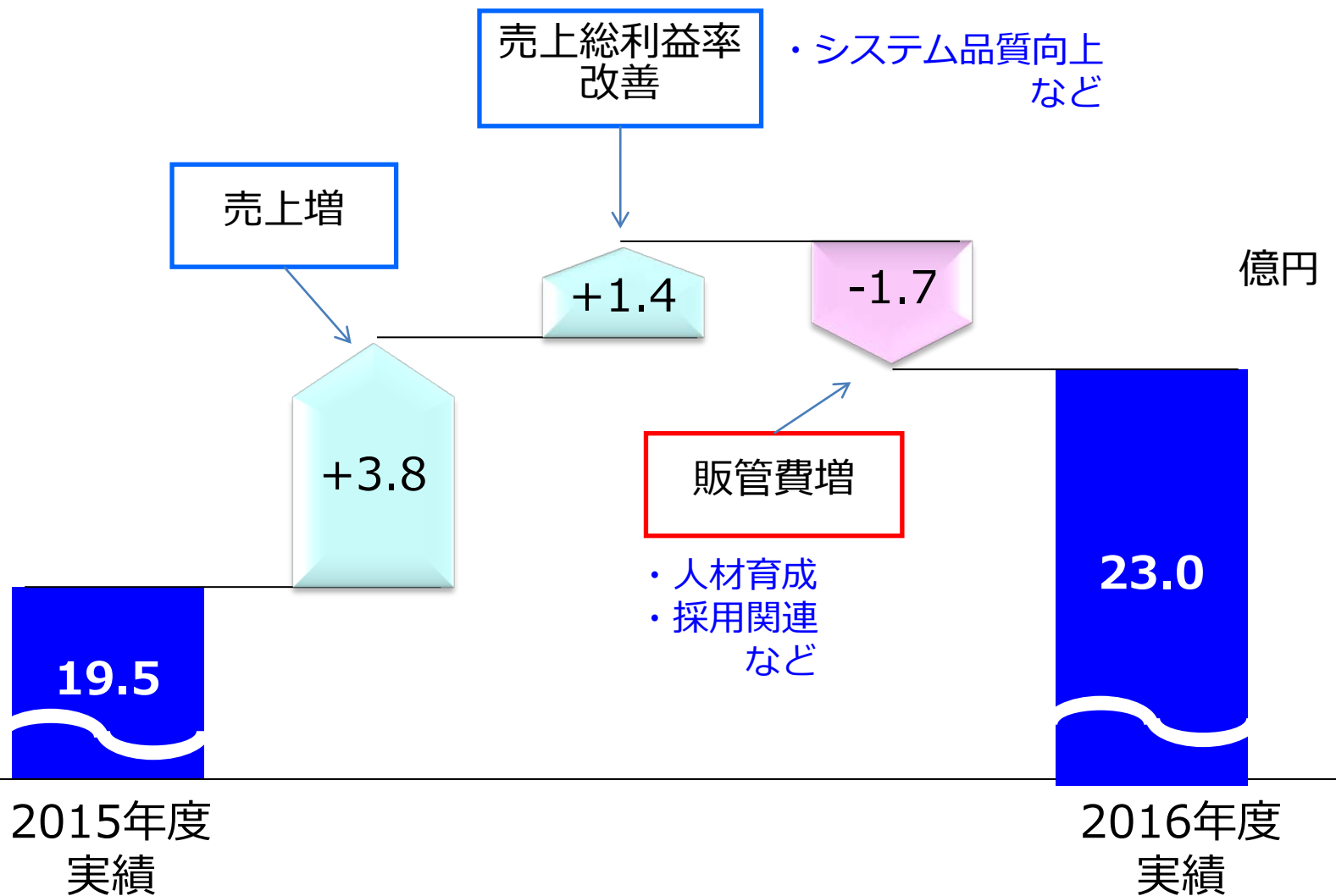


2016年度事業別売上高（連結）

◆製鉄所システムリフレッシュ本格化により増加。



2016年度経常利益増減の要因（連結）



02

2017年度業績見通し

2017年度業績見通し（連結：前期比）

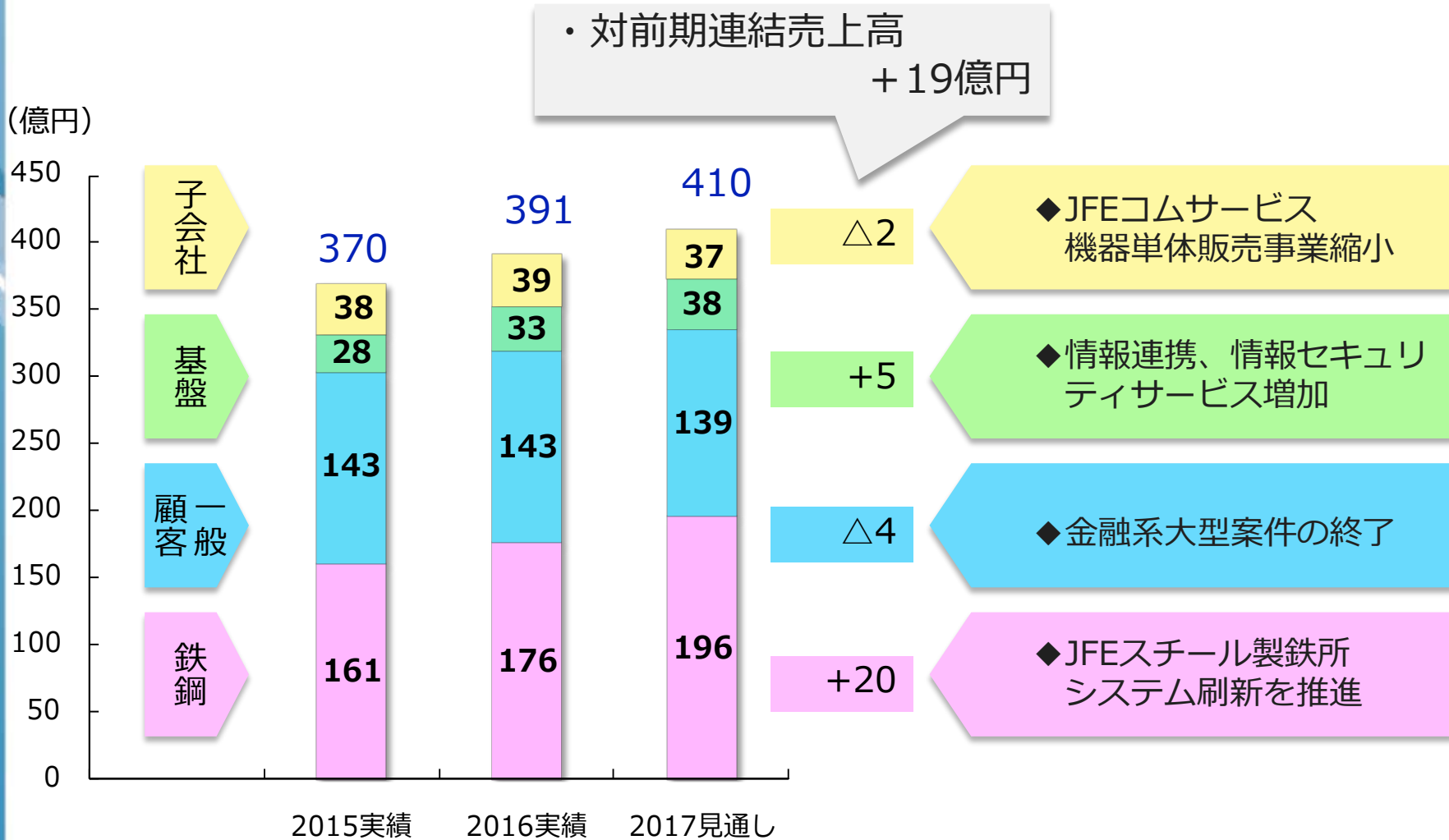
- ◆7期連続の増収増益を目指す。（過去最高収益の更新）
- ◆前期計上した特別損失の影響がないことから、当期純利益は経常利益以上に増加。

単位：百万円

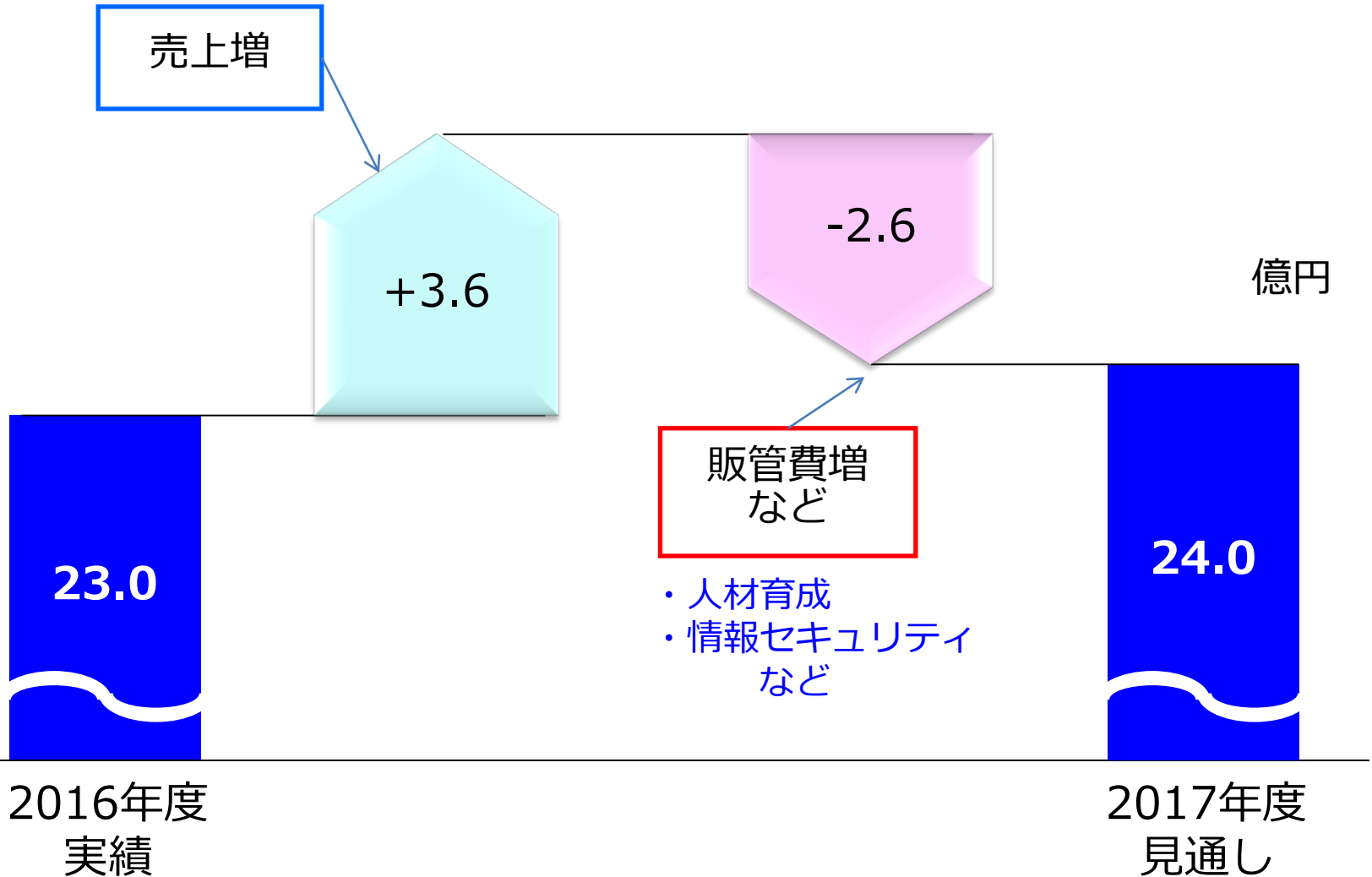
	2016年度 実績	2017年度 見通し	増減	
			金額	率
売上高	39,092	41,000	+1,908	+4.9%
営業利益	2,289	2,380	+91	+4.0%
経常利益	2,297	2,400	+103	+4.5%
（経常利益率）	5.9%	5.9%		—
親会社株主に帰属 する当期純利益	1,265	1,520	+255	+20.2%

2017年度事業別売上高（連結）

◆製鉄所システムリフレッシュ推進により売上増加。

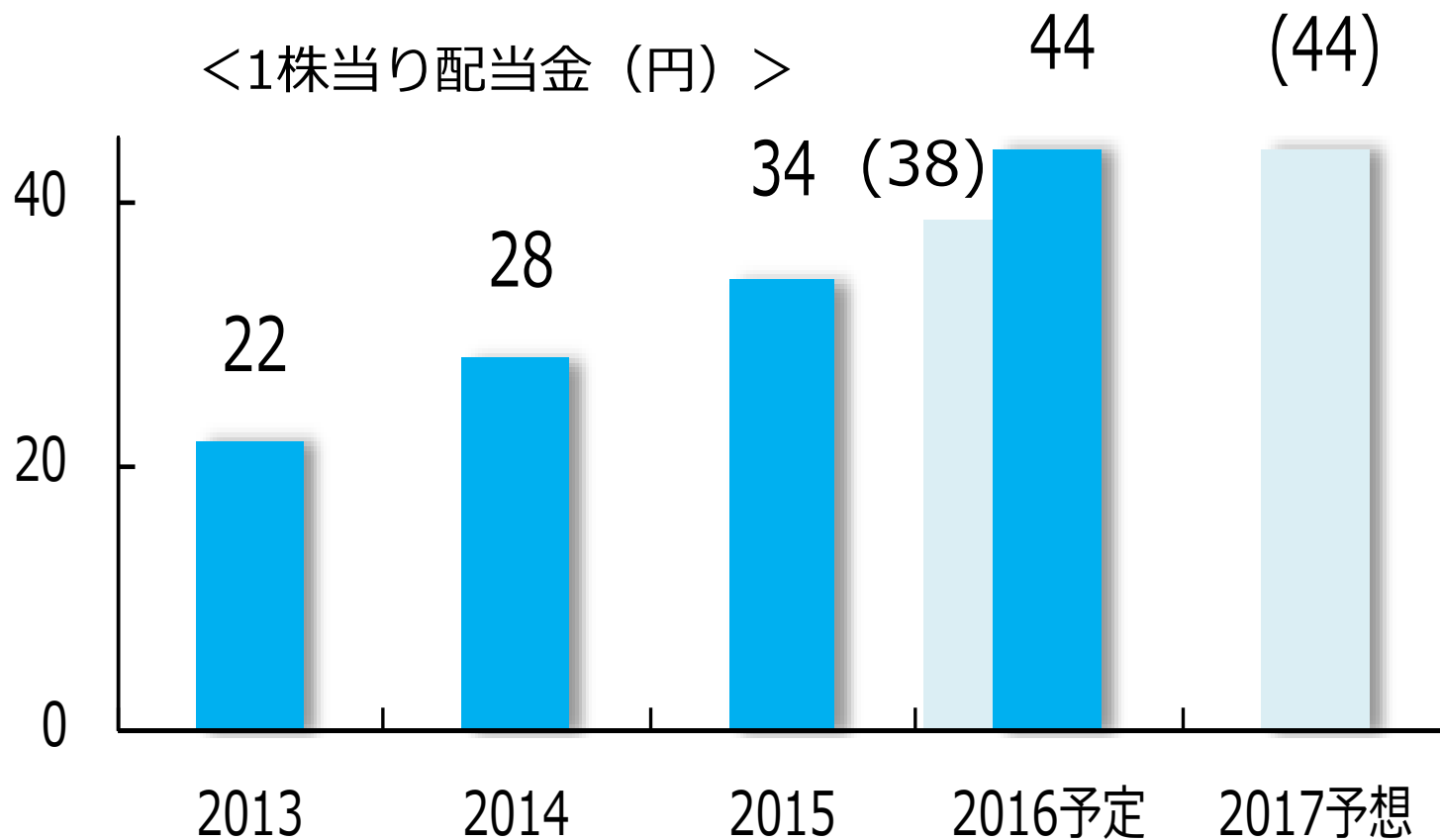


2017年度経常利益増減の要因（連結）



株主還元

- ◆ 2016年度配当予定は44円/株。(期初予想38円/株)
→4期連続で増配予定。
- ◆ 2017年度配当予想は44円/株。



03

中期経営計画（2015～2017） 進捗状況

中期経営計画の骨子

収益目標

	2014年度 実績	2017年度 中期計画
売上高	358億円	400億円以上
経常利益	16.8億円	20億円以上
経常利益率	4.7 %	5 % 以上
親会社株主に帰属 する当期純利益	8.4 億円	12億円以上

重点課題

- ◆ 高収益事業への構造転換
 - ・ 製鉄所システムリフレッシュ推進
→ ソリューション事業、基盤事業の拡大
- ◆ 基幹事業の強化（製造／金融、プロダクト事業）

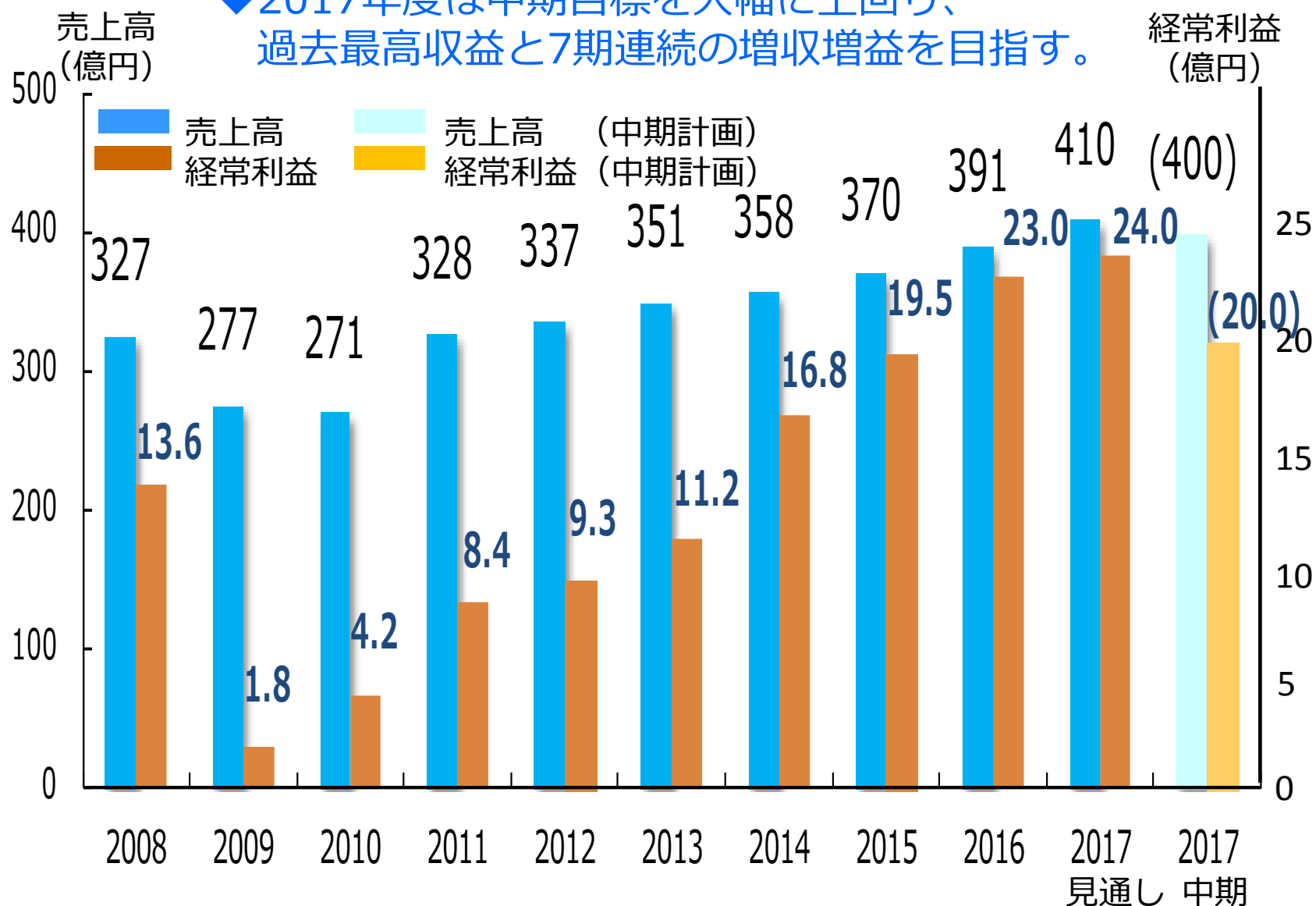
中期収益目標の達成状況

- ◆利益は2016年度実績で前倒し達成。
- ◆2017年度は売上、利益とも中期計画大幅超過を目指す。

	2015年度 実績	2016年度 実績	2017年度 見通し	2017年度 中期計画
売上高	370億円	391億円	410億円	400億円以上
経常利益	19.5億円	23.0億円	24.0億円	20億円以上
経常利益率	5.3 %	5.9 %	5.9 %	5 % 以上
親会社株主に帰属 する当期純利益	11.3 億円	12.6億円	15.2億円	12億円以上

業績推移（連結）

◆2017年度は中期目標を大幅に上回り、
過去最高収益と7期連続の増収増益を目指す。



◆下記の重点課題を着実に推進中。

<高収益事業への構造転換>

①製鉄所システム リフレッシュの推進

○最新技術を適用した大規模開発PJの遂行
→新ソリューション開発、上流人材育成

②ソリューション事業 拡大

○ソリューションラインナップの拡充
→一般顧客向けへの展開

③基盤サービス事業 拡大

○クラウド時代のIT基盤サービスを展開
→情報活用、セキュリティニーズに対応

<基幹事業の強化>

④製造・金融 顧客基盤強化

○自動車、金融向けの大型プロジェクトの遂行
と新規領域の獲得

⑤プロダクト事業強化 (食品、電子帳票)

○プロダクト事業（食品、電子帳票）の新商品
新サービス展開による顧客層の拡大

製鉄所システムリフレッシュの推進

	2015	2016	2017	2018~
製鉄所 システム刷新 スケジュール	事前検討 パイロット開発		本格対応	

全社最適
生産計画



生産管理
(全拠点共通)



福山地区



全社統合
データベース

千葉地区



知多地区

倉敷地区



京浜地区

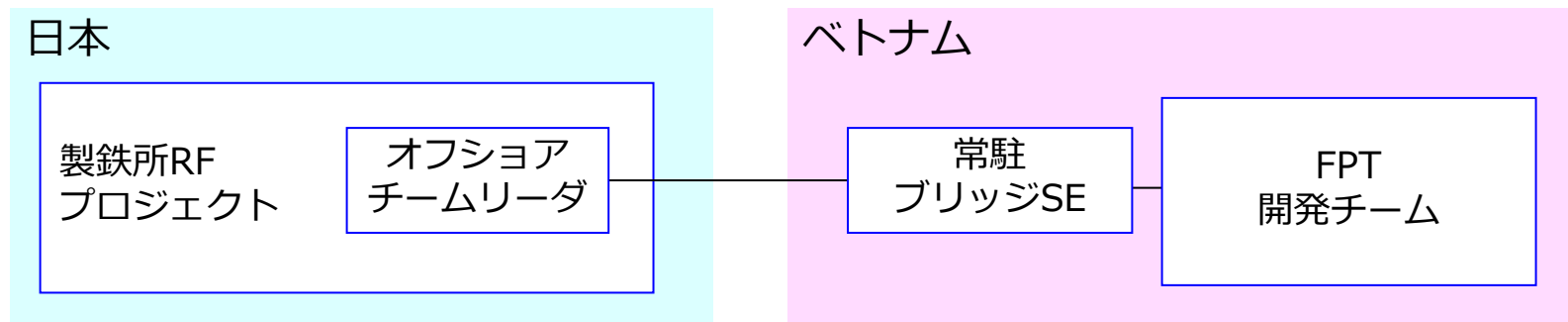


業務プロセスを統一し、働き方変革を実現

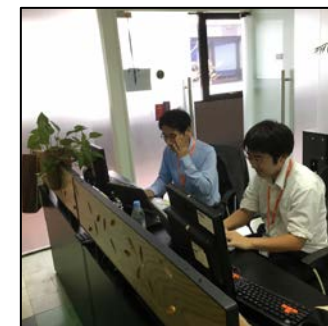
オフショア開発の拡大

- ◆ 製鉄所システムリフレッシュの大規模開発の要員確保を目的に、新たにベトナムでのオフショア開発を拡大する。
- ◆ ベトナムオフショア企業（FPTソフトウェア社）に、当社より常駐ブリッジSEを派遣。（2016/10月～）

<日本/現地 ブリッジ体制>

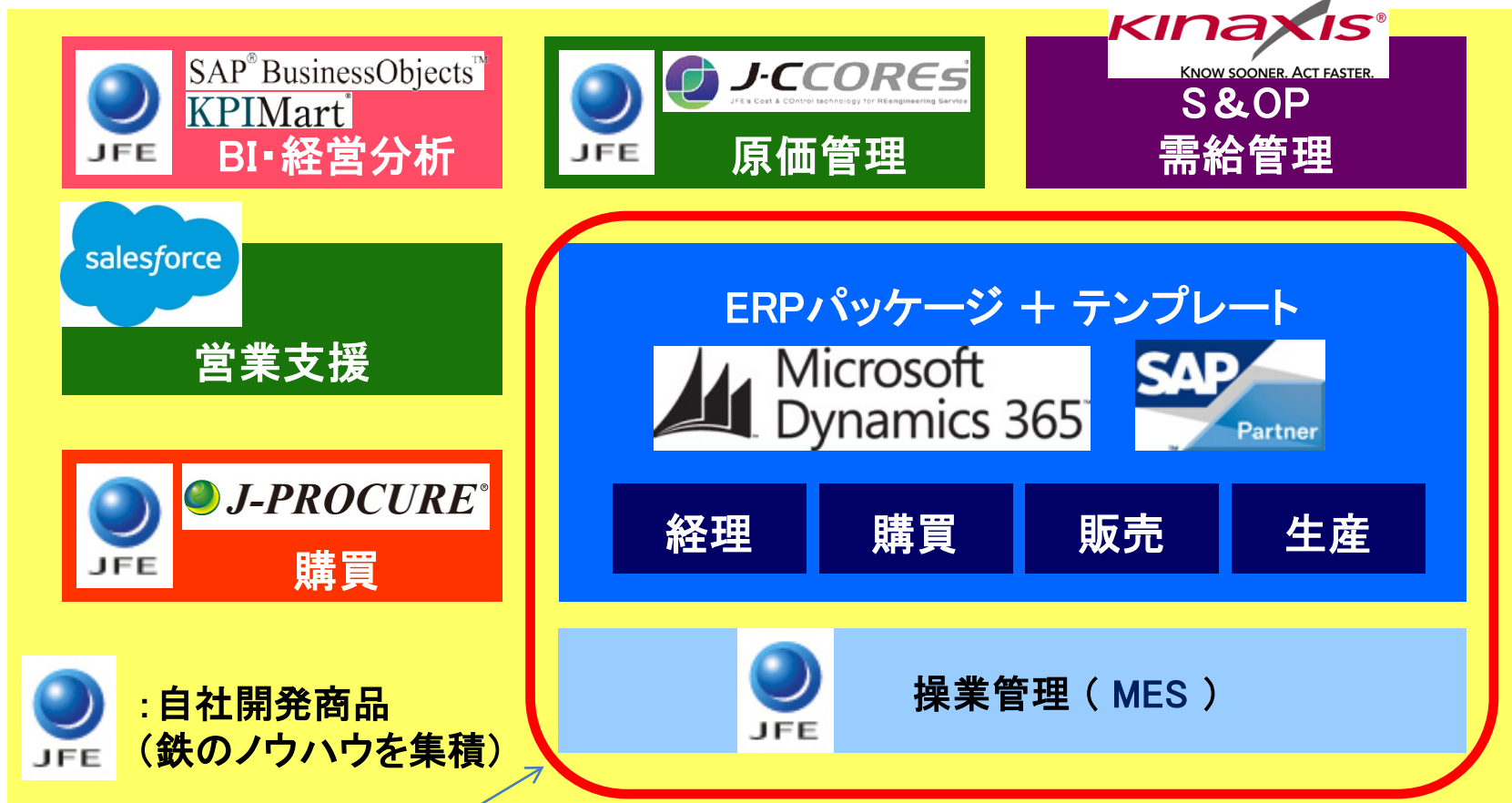


<開発拠点 FPTソフトウェア ハイテクパーク（FPTソフトウェア社員2千人勤務）>



ソリューション事業の拡大①

< JFEシステムズ ソリューションラインナップ >



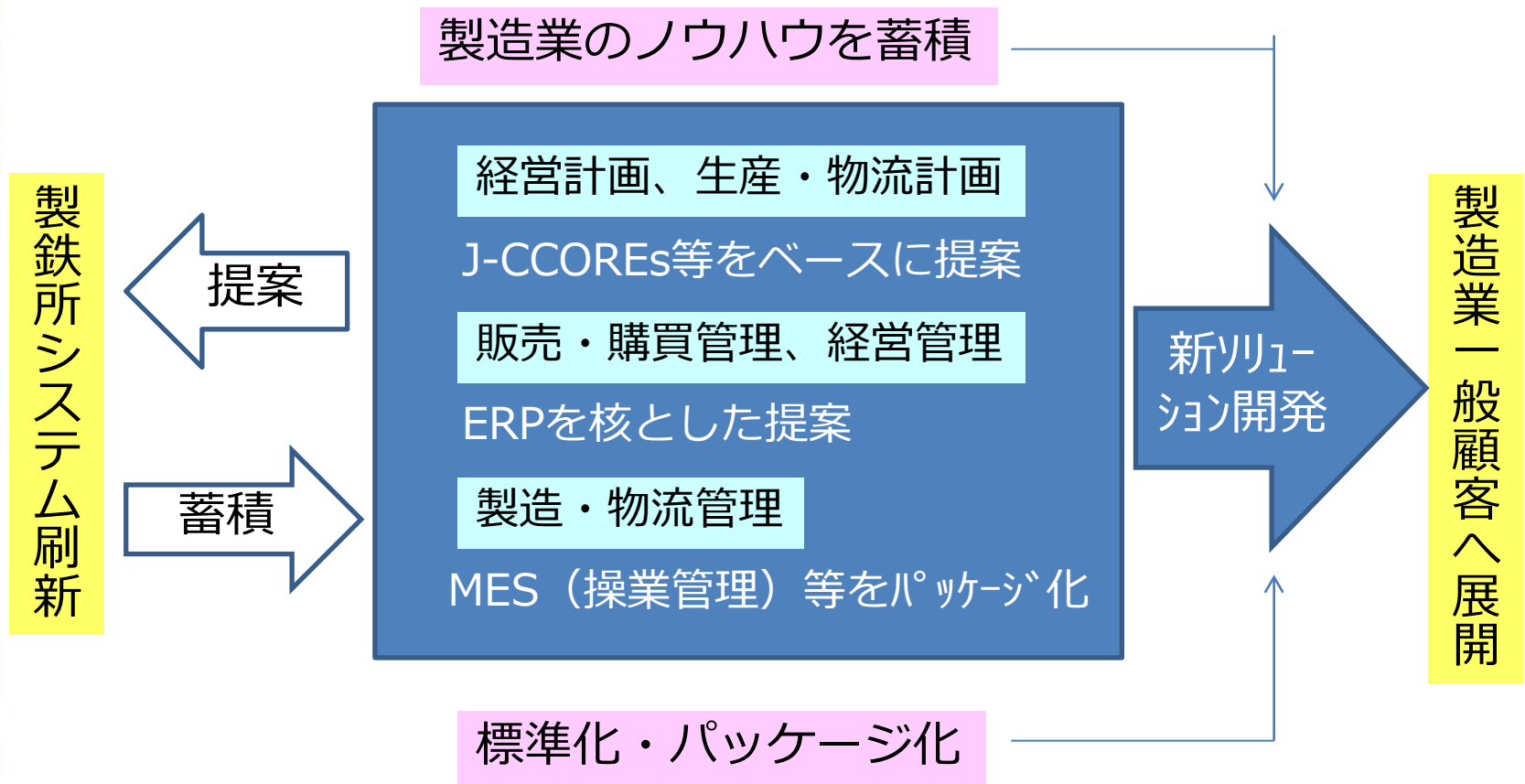
製鉄所システムリフレッシュ
を通じてさらに強化

強みである製造業向け複合ソリューション
をさらに拡充し、競争力を強化

ソリューション事業の拡大②

<中期計画方針> 製鉄所システム刷新への提案。
→重点ソリューションの強化、展開。

<活動状況>
→経営計画管理、経営管理、操業管理等を中心に推進中。

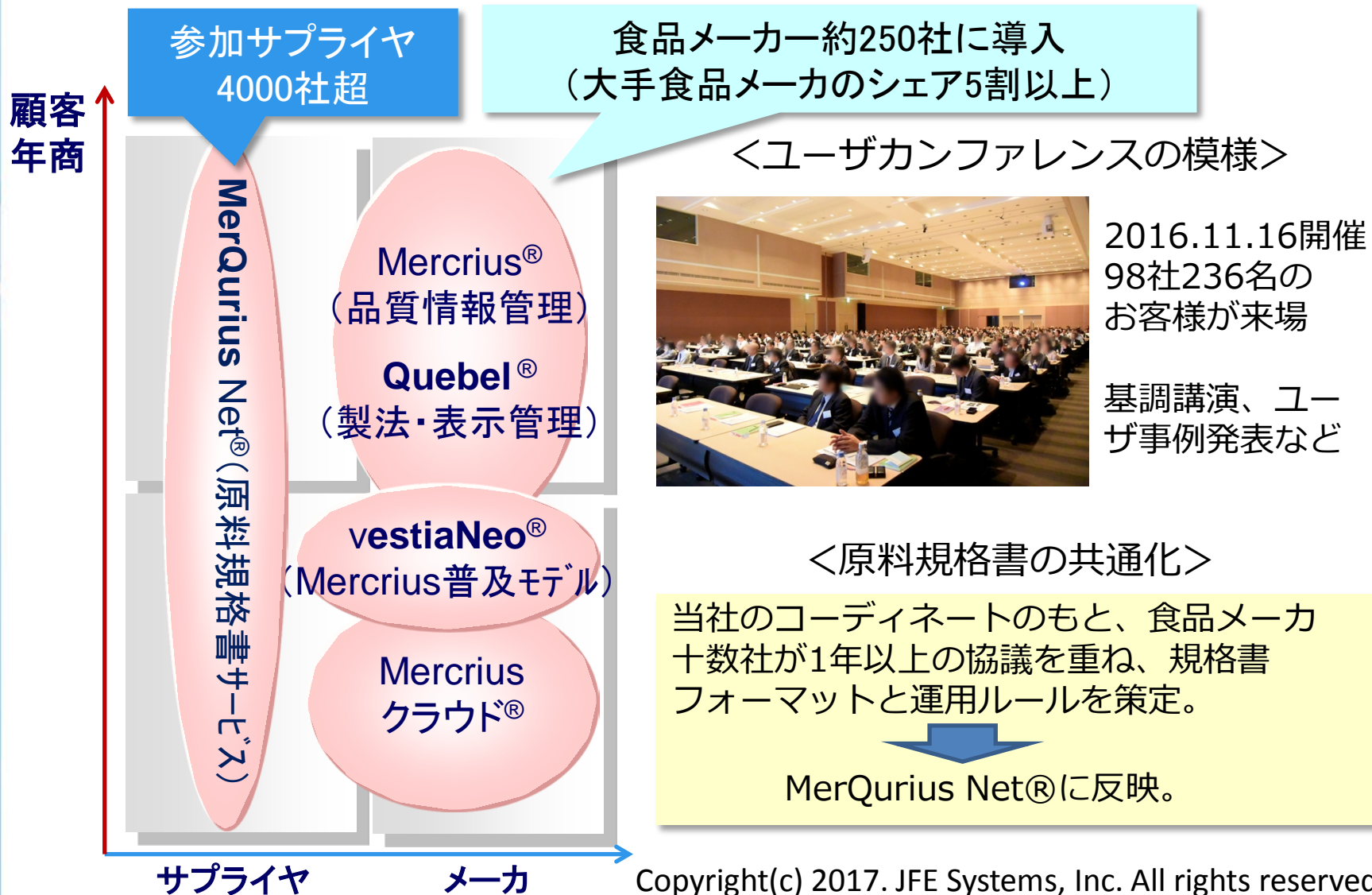


04

トピックス

食品業界向けプロダクト事業の展開

- ◆ 製品ラインナップが整い、業界内プレゼンス向上と顧客層の拡大を推進。



「女性が活躍できる企業ランキング」で総合9位獲得

当社の、女性が働きやすい職場の実現に向けた取り組みが、各方面から評価されています。
引き続き、多様な人財の個性が尊重される企業風土の醸成を目指した活動を進めてまいります。



2017年2月

雑誌「PRESIDENT WOMAN」企画、「プレジデントウーマン白書2017 女性が活躍できる企業ランキング」にて、大手企業1,183社中、総合9位を獲得。



2017年3月

社内報『JFE Systems NOW』の2016年夏号の特集記事「挑戦する女性若手管理職」が「2016年度経団連推薦社内報」企画賞を受賞。

JFE システムズ 株式会社

ご清聴ありがとうございました。

(ご注意)

本資料の将来の業績等に関する見通しは、リスクや不確定な要因を含んでおります。実際の業績は、さまざまな要因により、見通しとは異なる結果となりうることをご承知おき願います。